

# 尾道市 創業・開業支援補助金 活用事例集

尾道市産業部商工課

## ※本事例集ご利用上の注意

本事例集は、創業支援補助金および開業支援補助金の利用者の一部を紹介したものであり、尾道市での創業や移住・開業等の例として、参考にさせていただくことを目的とするものです。

また、紹介内容についても、支援事業の利用者の事業活動の一部です。したがって、活動の詳細や最新情報等と必ずしも一致するものではありません。

なお、ご紹介させていただいております支援事業について、令和4年度以降についても事業継続を保証するものではありません。

# 創業・開業支援補助金

## ～概要～

### 目的

市内産業の活性化を目的として、創業の促進と移住の定着を図ります。

### 対象者

創業：尾道市内で新たに事業を開始しようとする、過去に事業を営んでいない個人・法人  
開業：他地域で事業を営んでいた実績があり、広島県外から尾道市に移住し、市内で新たに事業所を開設しようとする個人事業主・法人代表者

### 補助対象経費

事業所開設の整備に要する経費（建物の改修または修繕に要する経費）

### 補助金額

補助率：補助対象経費の1／2      補助上限額：50万円

# 活用事例集

令和3年度



Vent doux

# Vent doux

～心地よい刺激を提供し、心休まる空間～

## 【創業者プロフィール】

<代表> 佐藤 美沙 さん  
<業種> セレクトショップ  
<創業年月> 2021年9月  
<所在地> 尾道市久保一丁目  
<Instagram>  
[instagram.com/vent\\_doux/](https://www.instagram.com/vent_doux/)

## ■事業内容について教えてください！

ー心地いい刺激や感動を受けながら、落ち着く、心休まる開放的空間ーの提供。

上質かつ本質的なものづくりにこだわっているハイセンスなブランドの洋服やアパレル小物や骨董、版画などを展開している。

20代後半～40代後半の女性をターゲットにラフでアクティブだけど大人の女性の魅力が香る、セレクトショップ。

イベントなども積極的に開催し、コミュニティーの場も提供。



## ■なぜ創業の道を選んだのですか？

昔から洋服がずっと好きだったという事もあり、「いつかは自分のお店を開きたいな」という夢を持って過ごしてきました。洋服の専門学校を卒業後はアパレルの販売員をしていましたが、実家が尾道にある祖父母の家に引っ越したということもあり、それを機に私も尾道に住むことになりました。

小さい時から尾道のことは好きだったのですが、住むとますます尾道の魅力に惹かれていきました。さらに尾道の活性化を目的とした事業で働き、そこで培った経験なども活かしたいという思いも芽生え、大好きな尾道で大好きな洋服を通して、間接的ではありますが少しでも尾道の活性化に携わりたいという思いで、お店を開業する道を選びました。

## ■創業して良かったことは何ですか？

何より、いろんな人とのご縁に出会えたことです。勇気を振り絞って創業してよかったなと思いました。

コロナ禍で世の中のみんなが不安を抱えたタイミングでのお店のオープンでしたが、そんな中でもお店を通してお客様と一緒に喜びや感動を共有し合えた時間がとても特別な時間となりました。

お客様にもそんな時間を過ごしていただけるよう、精進していきたいです。



# 中華小皿 うーろん

～小皿の中華メニューとお酒を楽しめる～

## ■事業内容について教えてください！

皆様に中華料理を気軽に食べてもらいたい。そういう気持ちで開業しました。昼は11時半から14時まで、ランチセットを3種類提供しております。夜の営業は、小皿料理を中心とした中華メニューと店主がこだわって仕入れたお酒を楽しんでいただけるようになっております。中華屋は、大皿料理の提供で、一人や二人で行くと2～3品しか食べることができないという概念を捨ててもらい、一人でも3～4品食べて満足できる。そんなお店になっております。

## ■尾道への移住・創業のきっかけは？

16歳のころから中華料理に携わってきて、その時からお世話になっている師匠に憧れ、『いつか自分の店を持つ。』この目標を持ち続け、中華料理を続けてきました。19歳でホテルに就職し、21歳で兵庫県の神戸に生まれました。神戸では、100名規模の宴会が毎日行われるレストランで働き、厨房は4人という少人数で回していました。そんな中、コロナ禍により閉店の危機という話を聞かされ、「店を出そう。」と決意しました。尾道への移住のきっかけは知り合いの紹介ですが、僕自身が尾道の町・人・雰囲気惚れてしまったということです。

## ■移住・創業して良かったことは何ですか？

移住して良かったことは、以前の暮らしや働き方よりのんびりとし、気持ちが楽になったことです。都会では毎日時間に追われ、仕事が終われば人の多い電車に乗って帰る。その繰り返しでしたが、尾道に移住し、時間の流れが変わった。そんな気がして、毎日をノンストレスで過ごせるようになりました。創業して良かったことは、やはり自分の自信のある料理を喜んでもらえたり、お客様が来店して下さる瞬間、その時間を大切にできるようになったことです。もちろん不安な事も沢山ありますが、まだ創めたばかり。これからもおいしいものを追求し続けようと思います。



### 【創業者プロフィール】

<代表> 新谷 直樹 さん  
<業種> 飲食業(中華小皿)  
<創業年月> 2021年10月  
<所在地> 尾道市久保二丁目  
<インスタグラム>  
[instagram.com/u\\_ron.onomichi/](https://www.instagram.com/u_ron.onomichi/)



# フィーカ

～コーヒーとおやつ／ビールとおつまみ～



## ■事業内容について教えてください！

北欧インテリアの落ち着いた店内で、ゆっくりゆったりフィーカを楽しんでいただくカフェ。

フィーカとはフィンランド語で、「お茶しよう」みたいな意味です。尾道で作られたお米、お野菜を中心につくるお昼ごはん、おやつは毎朝手ごねして焼くシナモンロール、瀬戸田の海をイメージしたしまなみクリームソーダなど。フィーカオリジナルブレンドは、店主が集めた北欧食器の中から、お好きなカップアンドソーサー、またはマグをお選びいただいてからお淹れしています。

## ■なぜ創業の道を選んだのですか？

地元尾道で、大好きな北欧をイメージしたカフェを開きたいと思いました。接客も料理も好きで、ホールとキッチン、どちらもしたい！と。それを叶える、ひとりで営むお店を開くには、どうすればいいか考えてみては、そんなの無理に決まってる、、の繰り返しの日々でした。創業支援総合相談会へ勇気を振り絞って参加してみて、本当に良かったです。ご指導いただいたことや、創業支援補助金などで、たくさん背中を押していただきました。本当に感謝しています。どうもありがとうございました。

## ■創業して良かったことは何ですか？

とにかく毎日が素敵な出会いの連続なことです。たくさんの方が応援してくださり、人と人とのつながりが深い、尾道の良さを改めて感じています。ひとりなので、なんでも自分のペースで進められること。全てが自分の好み、判断で決められることは、とても楽しくやりがいがあります。子育てとの両立もあり、こどものスケジュールに合わせて予定が組めることなど。小さなもやもやが、本当になくなった！と感じています。



### 【創業者プロフィール】

<代表> 西山 舞 さん  
<業種> 飲食業(カフェ)  
<創業年月> 2021年11月  
<所在地> 尾道市美ノ郷町三成  
<インスタグラム>  
[instagram.com/fika\\_coffee.beer/](https://www.instagram.com/fika_coffee.beer/)



# うんどう広場 Tomorrow

～少人数制うんどう療育施設～

## ■事業内容について教えてください！

Tomorrowは指定障害児通所支援の放課後等デイサービス施設です。障がいを持った子どもとその保護者様の意志及び人格を尊重し、利用者様の立場に立った適切な放課後等デイサービスの提供を心掛けております。子どもたちの楽しい明日、幸せな未来を考え、一人ひとりに合ったうんどう療育を提供することによって、利用者様だけでなくTomorrowで働く社員の幸せな未来をも作っていきけるような運営を日々検討しております。デイサービス等の支援を通じて、与えられた選択肢から子どもが自ら決断できるようになる、そのお手伝いをいたします。失敗したとしても怒るのではなく褒めて、なぜできなかったのか？ 認知・決断・実行の3つから分析し次回へつなげる指導を行います。

## ■尾道への移住・創業のきっかけは？

尾道で15歳までサッカー少年として育ち、16歳から本格的にプロスポーツ選手になるため市外へ出ました。夢を追いかけてる最中、私が21歳の時、母親の精神障害(うつ病)が原因で母は自ら命を絶ちました。その後、母と約束したプロフットサル選手になるため東京に行き、プレイヤーとして契約し、数年後選手を引退しフットサル監督のライセンスを取得。Fリーグ(日本フットサルリーグ)で監督として千葉のチームに在籍しておりました。たくさんの方に支えられ応援されたので、引退したら次は私が応援する側になりたいと思い、母の存在・影響から障害のある子どもたちに夢や笑顔を与えられる仕事をする決意の元、尾道で創業致しました。

## ■移住・創業して良かったことは何ですか？

自分を育ててくれた尾道に恩返することも出来ますし、尾道の子もたちに少しでも役に立てれば光栄だと思っております。尾道という街に生まれた子どもたちのゴールデンエイジ世代とも呼ばれる、人生で貴重な時期を一緒に過ごせることを幸せに感じると共に、責任感もしっかり持ち、今後歩いていく人生に少しでもプラスになるように療育を通して、子どもたちも私たちも成長していきたいと思っております。



### 【創業者プロフィール】

<代表> 一般社団法人B.A.I.L.L

代表理事 高垣結 さん

<業種> 放課後等デイサービス

<開所年月> 2022年3月

<所在地> 尾道市東御所町

<ホームページ>

<https://www.undouhirobotomorrow.com>

